

令和2年度福岡市議会社会科特別授業 募集要項

1 趣 旨

投票年齢の引き下げに伴い、小学6年生を対象として福岡市議会社会科特別授業を実施し、市議会の役割や仕組みを知ってもらい、議会制民主主義・地方自治など理解の促進、政治・議員の仕事への関心を高めるものです。

2 主 催 福岡市議会（協力：福岡市教育委員会）

3 対 象 福岡市立小学校6年生児童（小学校単位）



4 実施時期 市議会等の日程と重ならないよう、概ね7月、11月、1月あたりの期間で各校と個別に調整させていただきます。※令和元年度は11月に実施しました。

5 場 所 福岡市役所14階本会議場及び各委員会室 ※学校～市役所の送迎バスを手配できます。

6 授業内容等 別紙1-1, 1-2の「実施計画」を参照

7 募集期間 令和2年2月17日（月）から令和2年4月17日（金）まで

8 応募方法

実施計画と裏面の「実施方式と本会議体験のテーマについて」を読み、別紙2「応募用紙」に必要事項を記入の上 E-mail, F A X, 郵送のいずれかにより応募してください。応募用紙は、福岡市議会ホームページ (<http://gikai.city.fukuoka.lg.jp/>) からダウンロードできます。

9 選出方法 応募状況に応じて決定します（抽選の可能性も有り）。

10 結果通知 5月中を目途に、応募された全学校へ福岡市議会事務局から連絡します。

11 その他

撮影した写真等を広報（HP や刊行物への掲載）に利用しますのであらかじめご了承ください。

また、マスコミ関係の取材・報道が行われる可能性がありますのでご了承ください。

なお、当選校は、事前学習を実施していただく必要があります。（詳細は当選通知後に説明します。）

12 応募・問い合わせ先

福岡市議会事務局調査法制課

E-mail chosa.CCS@city.fukuoka.lg.jp

F A X 092-733-5869 電話 092-711-4749

郵 送 〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号



実施方式と本会議体験のテーマについて

1 実施方式

授業は、2つのコースを用意しておりますので、いずれかを選択してください。

①「議会を身近に感じてみよう！コース」（詳細は別紙 1-1「実施計画」を参照）

本会議ロールプレイ&議員との意見交換型の2本立てで、2班にわかれて授業を行うことができるため、児童数の多い学校も対応できます。

②「『1日議員』になってみよう！コース」（詳細は別紙 1-2「実施計画」を参照）

児童数 100 人未満の学校を対象とするテーマ検討型であり、本会議など実際の議会の流れを取り入れ、自由討議を主体とした授業を行います。

2 本会議体験のテーマ

希望するコースが決まったら、次に本会議体験のテーマを選択してください。テーマは、下記の①～⑤の中から選択するほか、希望するテーマを提案することも可能です。

また、テーマ①～⑤の中から選択した場合でも、【サブテーマ】及び内容の具体例にとらわれず、議論する内容を自由に検討していただくことも可能です。

《テーマ一覧》

区分	テーマ	【サブテーマ】（具体例と異なる内容で実施可）
学校・日常生活関連	①運動会について	【運動会を体育館で開催？】 運動会を運動場ではなく大きな体育館を借りて開催する提案に対し、雨天延期や熱中症の予防のため賛成と屋内では盛り上がり欠けるため反対にわかれて議論する。
	②給食について	【朝食も学校給食に？】 朝食も学校給食にする提案に対し、朝食を確実にとればみんなの授業等への集中力が高まる効果があるため賛成と給食費が高くなり登校時間が早まるため反対にわかれて議論する。
	③制服について	【中学校の制服をなくす？】 中学校の制服を廃止する提案に対し、保護者の費用負担軽減のため賛成と、服装を自由にした場合授業に集中ができなくなるため反対にわかれて議論する。
	④学校での動物飼育について	【学校での動物飼育を廃止する？】 学校での動物飼育を廃止するという提案に対し、長期休業中の負担が大きいいため賛成と命の大切さを学べなくなるため反対にわかれて議論する。
市政関連	⑤公園について	【公園からゴミ箱がなくなる？】 公園からゴミ箱を撤去するという提案に対し、ゴミは利用者が持って帰るべきであるため賛成と不便になるため反対にわかれて議論する。
その他	⑥学校が提案するテーマ	どのようなテーマにするかは自由であるが、時間が限られているため、 <u>児童が賛成と反対にわかれて議論しやすく、結論がまとまりやすい内容</u> となるよう留意する必要がある。

実施計画**議会を身近に感じてみよう！コース ～ロールプレイ&意見交換型～**

- (1)と(2)の2本立てで授業を行います。(互いの内容に関連はありません。)
- 児童を2班に分け、第1班が(1)→(2)、第2班が(2)→(1)の順序で授業を行います。(児童数が少ない場合は1班体制とすることも可能です。)

(1)本会議体験【ロールプレイ形式】 ※40分程度**<概要>**

- ・シナリオに従い、議場で本会議を体験します。事前に決定したテーマに沿って、質問や採決などを行います。
- ・児童は議員役となって本会議に出席します。また、児童1人が議長役となって議事を進行します。

<テーマ>

募集要項の本会議体験《テーマ一覧》①～⑤の中から選択したもの、または実施校が提案したものをテーマとします。

<大まかな流れ>**①議場着席**

- ・事前に決定した席次（グループごと）に従って着席します。

②導入（5分）

- ・福岡市議会議員が議場について簡単に説明します。
- ・第1班は、冒頭あいさつや当日の流れの説明もあわせて行います。

③本会議開会～議長選挙（2分）

- ・議長選挙までは福岡市議会議員が議事を進行します。
- ・事前に決定した児童1人を議長に指名します。当該児童は議長席に移動し、以降の議事を進行します。
- ・担任教諭は、議長役の児童を補佐します。

④議題（テーマ）の提案理由説明（2分）

- ・福岡市議会議員が提案者役となり、議題を提案する理由を説明します。
（例えば「公園について」をテーマとして選択した場合、「公園からゴミ箱を撤去すること」を提案する理由を説明します。）

⑤質問および答弁（20分）

- ・議題について議員（児童）が質問を行い、提案者役の福岡市議会議員が答弁を行います。
- ※質問者は3～5人程度を想定
- ※事前に議題を児童に知らせ、1人につき1問の質問をあらかじめ作成
- ※当日、答弁を聞いた上での再質問は1人につき2問まで可能

⑥討論（8分）

- ・議題について議員（児童）が賛成または反対の意見とその理由を表明します。
- ※討論者は賛成、反対各2人程度（合計4人程度）を想定
- ※事前に賛成・反対役の児童を決定し、意見表明の内容をあらかじめ作成

⑦採決～本会議閉会（3分）

- ・当日の質問および答弁，討論を聞き，各議員（児童）が議題について賛成または反対の意思表示を行います。 ※賛成者が起立
- ・議長役の児童が起立多数かどうかを確認し，議題の可決または否決を宣告して閉会します。

(2)福岡市議会議員との意見交換 ※40分程度

<概要>

- ・グループ（10人程度）ごとに委員会室で議員と意見交換を行います。

<テーマ>

議会について何でも聞いてみよう！

市民の声を議員に伝えてみよう！ ほか

<大まかな流れ>

①委員会室着席

- ・事前に決定したグループごとに，使用する委員会室を割り当てます。

②導入、議員自己紹介（5分）

- ・各グループに1～2人の福岡市議会議員が同席します。
- ・議員が自己紹介を兼ね，「子どもの頃の夢」，「議員としてのやりがい」，「所属している委員会」などについて話します。
- ・第2班はグループごとに，冒頭あいさつや当日の流れの説明もあわせて行います。

③児童から議員に質問や提案（35分）

- ・市議会広報DVDを事前学習で視聴した上での質問に議員が答えます。
 - ・市政や日常生活について感じていることや意見・提案を議員に伝えます。
- ※事前に各児童が「質問シート」を作成

○全体の流れ

時間配分	第1班	第2班
—	福岡市役所到着	
—	議場（14階）に移動	委員会室（10～13階）に移動
40分	冒頭あいさつ・(1)本会議体験	冒頭あいさつ・(2)議員との意見交換
5分	委員会室（10～13階）に移動	議場（14階）に移動
40分	(2)議員との意見交換	授業(1)本会議体験
5分	議場傍聴席（15階）に移動	↓
10分	閉会あいさつ・班ごとに記念撮影	

実施計画**「1日議員」になってみよう！コース ～テーマ検討型～**

- 実際の議会の流れ（本会議→委員会審査→本会議）を取り入れ、自由討議を主体とした授業を行います。
- 全ての児童が(1)→(2)→(3)の順序で授業を行うため、議場施設の関係上、児童数が100人未満の学校を対象とします。

<テーマ>

募集要項の本会議体験《テーマ一覧》①～⑤の中から選択したもの、または実施校が提案したものをテーマとします。

(1)本会議体験【テーマ説明】 ※15分程度**<概要>**

- ・議場で本会議を開き、事前に決定したテーマについて、福岡市議会議員が提案者役となって説明を行います。
- ・児童は議員役となって本会議に出席します。また、児童1人が議長役となって議事を進行します。

<大まかな流れ>**①議場着席**

- ・事前に決定した席次（グループごと）に従って着席します。

②導入（5分）

- ・福岡市議会議員が冒頭あいさつを行います。また、当日の流れや議場について簡単に説明します。

③本会議開会～議長選挙（2分）

- ・議長選挙までは福岡市議会議員が議事を進行します。
- ・事前に決定した児童1人を議長に指名します。当該児童は議長席に移動し、以降の議事を進行します。
- ・担任教諭は、議長役の児童を補佐します。

④議題（テーマ）の提案理由説明（2分）

- ・福岡市議会議員が提案者役となり、議題を提案する理由を説明します。
（例えば「公園について」をテーマとして選択した場合、「公園からゴミ箱を撤去すること」を提案する理由を説明します。）

⑤質問および答弁（5分）

- ・テーマの検討に当たり、不明点などについて議員（児童）から質問があれば受け付けます。
※事前に議題を児童に知らせ、テーマに対する意見や質問をあらかじめ検討

(2)委員会体験【自由討議】 ※35分程度**<概要>**

- ・グループ（10人程度）ごとに委員会室で議題について自由討議を行います。
- ・各グループでは、福岡市議会議員1人が委員長役を担います。

<大まかな流れ>

①委員会室着席

- ・事前に決定したグループごとに、使用する委員会室を割り当てます。

②導入（5分）

- ・委員長役の福岡市議会議員が委員会室について簡単に説明します。

③自由討議・検討（30分）

- ・議題について自由討議を行い、グループとしての意見とその理由を決定します。
- ・「(3)本会議体験【自由討議，採決】」でグループ討議の結果を発表する議員（児童）を決定します。

(3)本会議体験【自由討議，採決】 ※30分程度

<概要>

- ・グループ討議の結果をそれぞれ発表し、グループ間での質問や意見表明を自由に行った上で、最終的に採決を行います。

<大まかな流れ>

①グループ討議の結果発表（10分）

- ・議場に着席し、グループの代表議員（児童）が、グループとしての意見とその理由を発表します。

②自由討議（15分）

- ・他グループの討議結果への質問および答弁、議題についての各議員（児童）の意見表明など、自由討議を行います。
- ・(2)委員会体験【自由討議】で委員長役を担った福岡市議会議員が、必要に応じて補佐を行います。

③採決～本会議閉会（3分）

- ・当日の自由討議を踏まえ、各議員（児童）が議題について賛成または反対の意思表示を行います。
- ・議長役の児童が起立多数かどうかを確認し、議題の可決または否決を宣告して閉会します。

時間配分	授業の流れ
—	福岡市役所到着
—	議場（14階）に移動
15分	冒頭あいさつ・(1)本会議体験
5分	委員会室（10～13階）に移動
35分	(2)委員会体験
5分	議場（14階）に移動
40分	(3)本会議体験（自由討議，採決）・閉会あいさつ・記念撮影